

Chúc mừng



*Chúc mừng
(ベトナム語でおめでとうございます)



ベトナムからの留学生、ゴックさんが日本語検定2級合格、介護福祉士専門学校2年（最終学年）に進級されました。ご本人からは、「日本語検定の試験は難しくて緊張したけれど、受かって良かったです。福祉士の学校では実技の時間が少ないので、こちらで食事介助や入浴介助を実際に行って、もっとできるようになりたいです」とのことです。

ご利用者からは「言葉が通じない時もあるけど頑張っていて、とても良してくれます」と。

ユニットリーダーからも、「『これをやってみたい』と積極的に仕事に取り組んでいます。現在は、職員の見守りのもと、食事、排泄、入浴などひと通りの介助を行い、ご利用者に寄り添った対応が出来ています」と共に信頼されている様子がうかがえます。

当施設での勤務の他、介護福祉士と日本語の勉強もしているゴックさん。とても大変だと思いますが、それを感じさせず、笑顔でお話ししてくれました。身体を大切に頑張ってください。



日本語検定2級の
過去問に挑戦！

問) 適切な漢字を選ぶ

耳をつんざくような()たるジェット機のエンジン音で目を覚ました。

① 峨峨 ② 轟轟 ③ 渾渾 ④ 汲汲

事務課のご紹介

私たち事務課は3名で、入所者200名（本入所180名・ショート20名）従業員135名に対して、来客対応や労務管理など、介護従事者の日々の仕事を裏で支えています。

裏方とは言っても、介護保険制度に関する専門的な知識が求められます。メインの業務ともいえる介護報酬請求業務は、事務所の経営に直結する仕事です。そのほか、電話対応や来客の対応などの窓口業務、備品の管理や職員の労務管理なども担っています。



<https://www.shinzen-fukushi.jp/kousyunooka>



特別養護老人ホーム 恒春の丘

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町3048-5
TEL: 045-825-8011(代表)
FAX: 045-825-8320

【発行】社会福祉法人 親善福祉協会
特別養護老人ホーム 恒春の丘
丘だより (年2回発行)
2021年7月15日発行/第31号



特別養護老人ホーム 恒春の丘

丘だより

31

新任のご挨拶



特別養護老人ホーム
恒春の丘
施設長 平野 貴之

平素より当施設の運営にご協力賜り誠にありがとうございます。

今年4月に隣のリハパーク舞岡より恒春の丘に異動してまいりました。このような時期ですので、皆様方に直接ご挨拶することができず、大変申し訳ありません。これまで20年高齢者福祉の分野に携わってきましたので、その経験を活かし微力ながらお役に立てればと存じます。さて、私は施設運営を「ご利用者」、それを支える「職員」、そして施設がある「地域」の3つの視点から考えています。職員のモチベーションが高くなければ、ご利用者に質の良い介護は提供できませんし、施設は地域のニーズに対応し、地域から必要とされる施設である必要があります。「ご利用者」「ご家族」「職員」「地域」が支えあって、皆が幸せになれる場所になることを目指し、運営に取り組んでいく所存です。

現在、新型コロナワクチンの接種が進んでおりますが、コロナ以前の生活に戻るまでには、まだまだ時間がかかりそうです。皆様方におかれましても、どうぞご自愛ください。

今後とも変わらぬご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

施設内のご紹介

丘の庭



施設が自然に囲まれた山の中にある為、ときどきタヌキが施設の庭に遊びに来ます！親子でしょうか？とても天気の良い日で、くつろいでいました。

丘の畑

毎年その季節ごとに、畑に種を植えて育てています。写真はトマトです。収穫はご利用者と一緒に行います。

館内の廊下



館内の廊下には絵が飾ってあります。美術館のような雰囲気のある廊下も、皆の目を楽しませてくれます。

交流室

コロナウイルス感染症の前は、ご家族とご利用者が憩いの場としてご利用になられていました。

